ニュースリリース　　令和８年 10 月 29 日　吉日

RKK ルーデンステニスクラブ照明設備を LED 化、環境負荷の低減へ

～CO_2排出量を年間約 14 トン削減、快適なプレー環境と省エネルギーを両立～

（株）熊本放送（社長　坂口洋一朗）が運営する RKK ルーデンステニスクラブ（熊本市東区画図町下無田烏ヶ江 366）では、このほど既存の大型投光照明（メタルハライドランプ）を、省エネルギー性能に優れた LED 照明へ更新しました。

今回の更新は、夜間のプレー環境の向上と、施設運営に伴う環境負荷の低減を図るものです。明るく快適なコートでテニスを楽しめる環境を整えるとともに、照明の省エネルギー化を進めます。

工事を担当したアイリスオーヤマ（株）の試算によると、照明の年間電気代は約 68％の削減を見込んでいます。また、照明に伴う CO_2（二酸化炭素）排出量は年間約 14 トン削減できる見込みで、同社の試算ではスギ約 985 本が 1 年間に吸収する CO_2 量に相当します。

熊本放送は、地域に根ざした放送局として、情報発信に加え、自らが運営する施設でも環境に配慮した取り組みを進めます。スポーツを通じた健康づくりと環境保全を両立し、持続可能な地域社会の実現に貢献してまいります。

【SDGs の達成に向けた取り組み】

今回の LED 化は、SDGs（持続可能な開発目標）の目標 7「エネルギーをみんなに そしてクリーンに」、目標 13「気候変動に具体的な対策を」に沿った取り組みです。エネルギーを効率的に使い、日々の施設運営から温室効果ガスの排出削減を進めていきます。

また、LED の長寿命という特長を生かし、ランプ交換の頻度を減らすことで、維持管理の負担軽減と交換に伴う廃棄物の発生抑制につなげます。環境負荷と運営コストの両面を見直し、地域の皆さまが継続してスポーツを楽しめる施設づくりを目指します。

※削減効果はアイリスオーヤマ株式会社の提案書（2025 年 9 月 24 日付）に基づく試算です。電力単価 28.61 円/kWh、1 日 4.6 時間、年間 300 日の点灯を想定。金額は税抜き。実際の削減効果は使用状況等により異なります。

お問い合わせ
（株）熊本放送　ビジネス開発部